



証券コード
2449

2023年8月期（53期）

第2四半期 決算説明資料



2023年4月27日

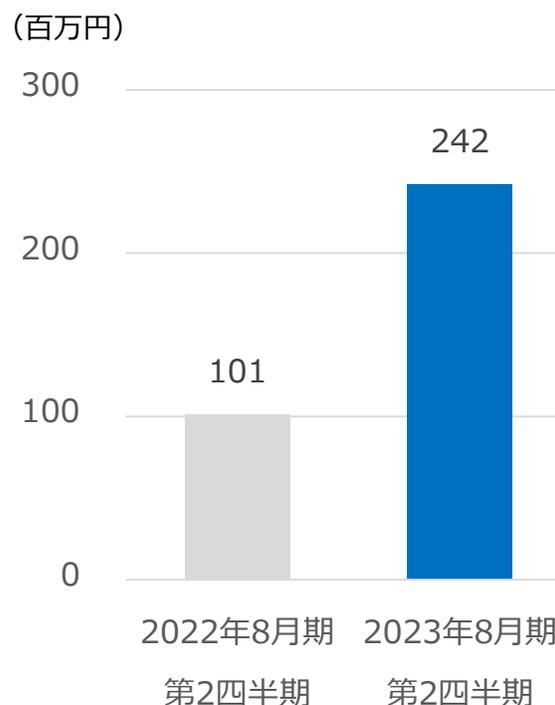
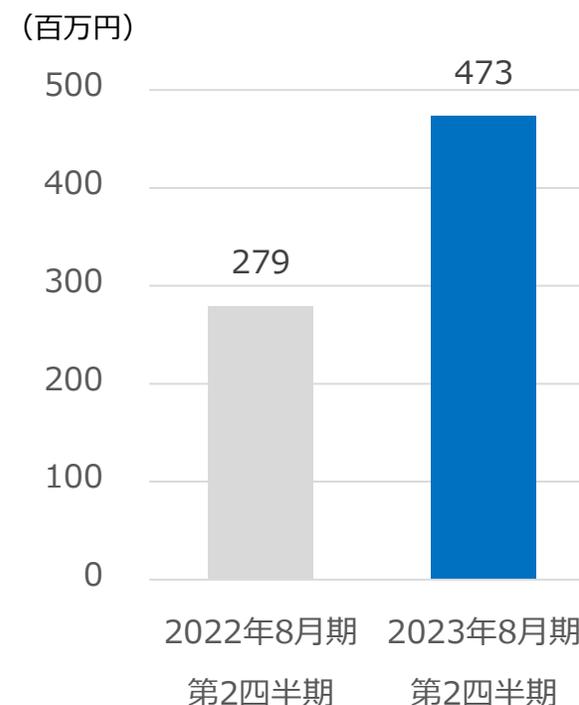
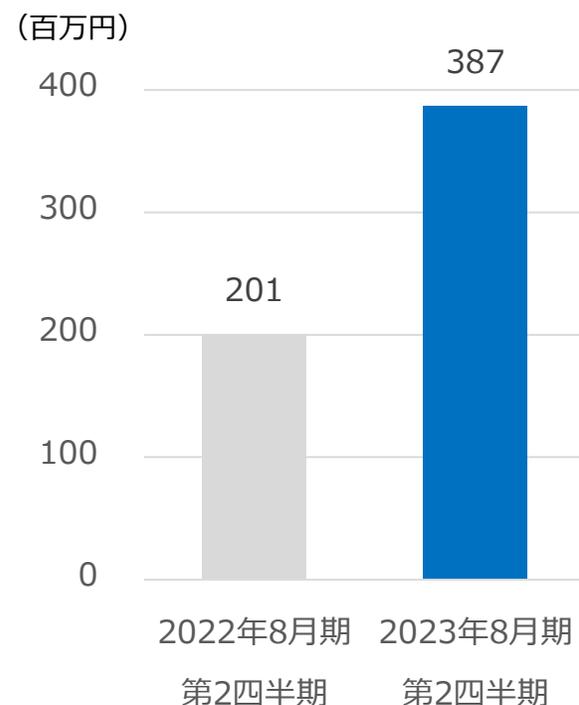
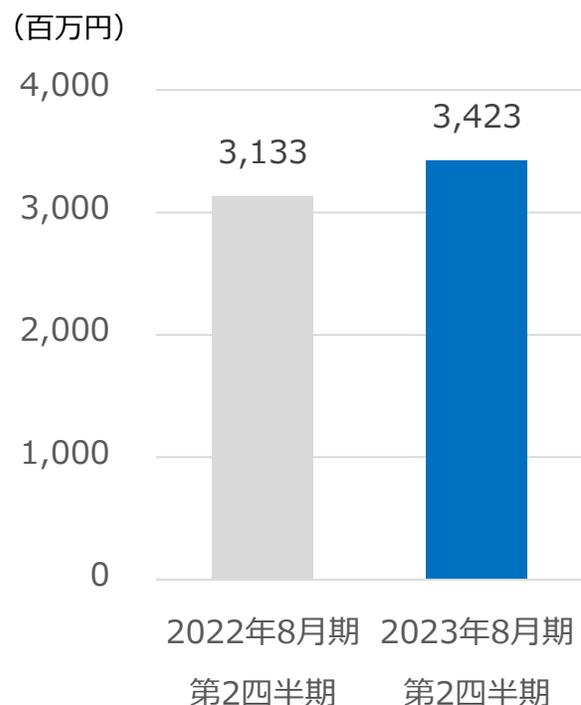
株式会社プラップジャパン

目次

1. 2023年8月期第2四半期の連結業績
2. 2023年8月期の連結業績見通し
3. 資本収益性の改善方針
4. 安定配当の実施
5. 2023年8月期の方針

2023年8月期 第2四半期 連結業績

デジタルPR、デジタルマーケティングの受注は継続して好調
イベント、インバウンド・アウトバウンドの受注が新たに拡大



2023年8月期 第2四半期 セグメント別業績

コミュニケーションサービス事業

当社単体を含む国内外のPR関連事業会社の業績

	前期実績	当期実績	対前期増減率
売上高	2,753百万円	2,900百万円	5.4%増
営業利益	182百万円	371百万円	103.6%増

デジタルソリューション事業

プラットフォーム、プレジジョンマーケティング、WILD ADVERTISING & MARKETINGの3社の業績

	前期実績	当期実績	対前期増減率
売上高	547百万円	641百万円	17.0%増
営業利益	54百万円	55百万円	1.7%増

連結業績の主要因

総合的なグループシナジーを発揮し、両事業の組み合わせによって
差別化を図り新たな価値を提供

コミュニケーションサービス事業

- 国内では、ニーズの高いサステナビリティ関連のコミュニケーションコンサルティング、当社グループが強みを有するヘルスケア・IT関連の案件に加えて、イベントPRの引き合いも増加
- 海外では、営業体制の強化によって、中国事業は増収増益を実現し、東南アジアにおいては、訪日プロモーションや日系企業の東南アジアでのマーケティング支援などのインバウンド・アウトバウンド案件の受注が拡大

デジタルソリューション事業

- デジタルマーケティングに対するクライアントニーズは高く、インターネット広告、SNS運用コンサルティング、データ分析などの受注が拡大
- 広報PR業務のDX化を推進するSaaS型クラウドサービス『PRオートメーション』の販売拡大に向けた人材面やマーケティング面での投資を実施

サービス開発・提供

① デジタル専門チーム「Digital PR Studio」が開発したデジタルPRのサービス

予備群ターゲティング

- 従来把握が難しかった“見込み患者 = 予備群”をビッグデータ解析から高い解像度で導き出して、意識変容を促すPRコンテンツをピンポイントに発信するヘルスケア業界向けのサービス

動画配信サービス

- PRイベント等を動画化して配信するパッケージに加え、企業のパーパスやサステナビリティなどの取り組みをドキュメンタリー動画化するパッケージ、デジタルサイネージを柔軟に活用できるパッケージなど、動画時代のPRニーズに幅広く対応するサービス

② インバウンド・アウトバウンド関連のPR・マーケティングサービス

- 各国において社会・経済活動の正常化に向けた動きが進んでおり、国境を越えた人の移動や企業投資が活発化
- 需要増大を見据え、アジア地域の生活者やメディアの動向に精通した日本・中国・東南アジアのグループ各社が連携して、訪日プロモーションや企業の海外進出を支援するための体制を強化

サービス開発・提供

③サステナビリティPR専門チームが開発した「サステナビリティ・ゼロイチコンサルティング」

- サステナビリティへの取り組みを具体化して情報発信するまでのフェーズを一貫してサポート
- PR観点を交え施策プランニングを支援することで、企業のサステナビリティに対する取り組みの情報発信に貢献
- 話題化するためだけの施策ではなく、本業とサステナビリティの本質を繋ぐ施策をプランニング

④SNS時代の情報発信を支える「インフルエンサーリレーションズ」

- 企業やブランドと生活者のコミュニケーションにおいて、SNS上で影響力を持つインフルエンサーと関係性を構築したいというニーズが増加
- インフルエンサーを活用したPR施策を数多く実施してきた経験を活かして、Z世代社員を中心とした若年層マーケティングに特化した社内横断チームにて、インフルエンサー向けに情報提供を行う「インフルエンサーリレーションズ」サービスの提供を強化

情報発信の強化

■ プラップジャパンのPR支援事例の紹介

- プラップジャパンのホームページ内においてPR支援事例に関する情報を充実化
- サステナビリティ、デジタルサービス、インバウンド、ヘルスケアなど、当社グループが強みとする領域を中心に事例を紹介して情報発信を強化

サステナビリティ経営

■ 「D&I Award 2022」で最高位ランクに認定

- ダイバーシティ&インクルージョン（D&I）に取り組む全国の企業を表彰する「D&I Award 2022」において、プラップジャパンが最高位ランクの「ベストワークプレイス」に認定
- 多様な価値観や経験を持った社員が活躍できる職場環境の整備に加えて、サステナビリティを追求するクライアントの取り組みを本業のコミュニケーションコンサルティングを通じてサポート

2023年8月期の連結業績見通し

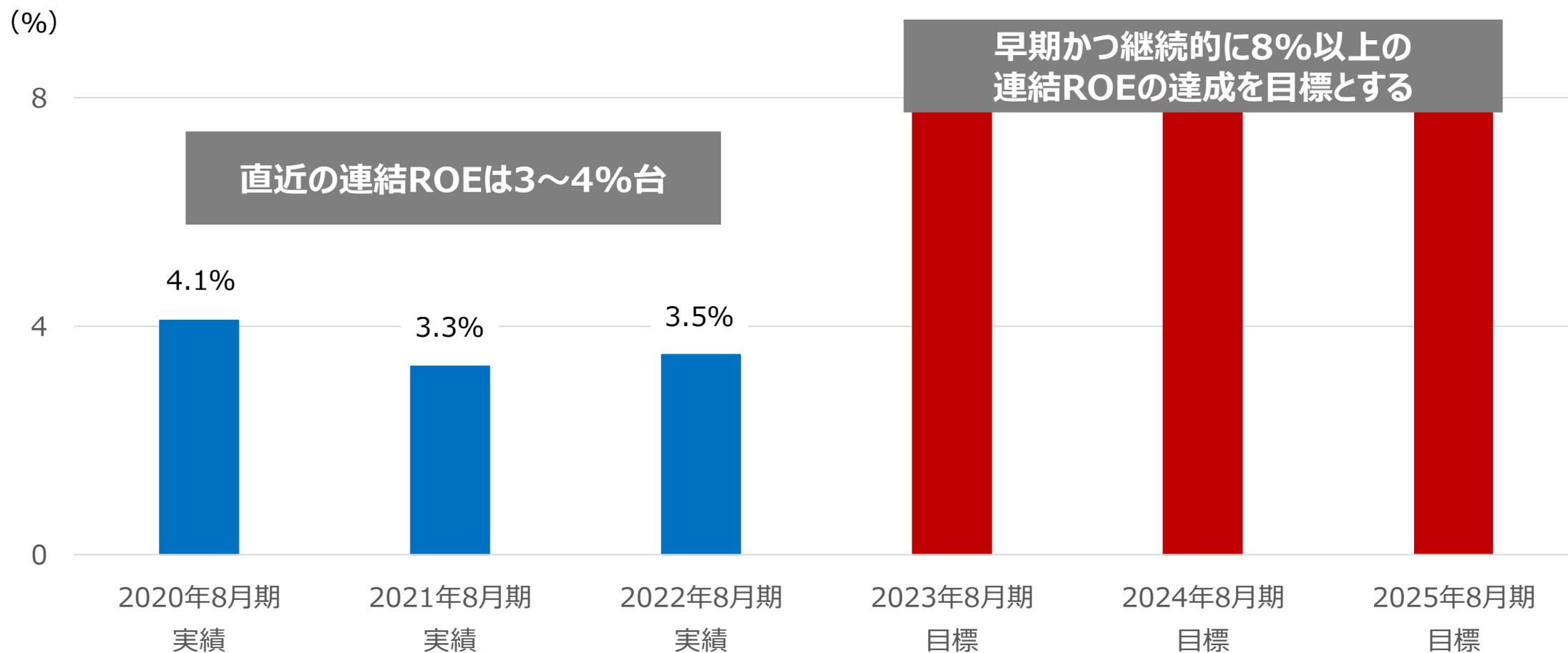
通期計画に対する進捗率は、売上・営業利益ともに順調に推移

下期に人材採用、サービス開発、生成AI研究開発、マーケティングへの投資を計画

	通期業績予想	第2四半期累計実績	進捗率
売上高	6,500～ 7,500百万円	3,423百万円	52.7%～ 45.6%
営業利益	500～ 600百万円	387百万円	77.6%～ 64.6%

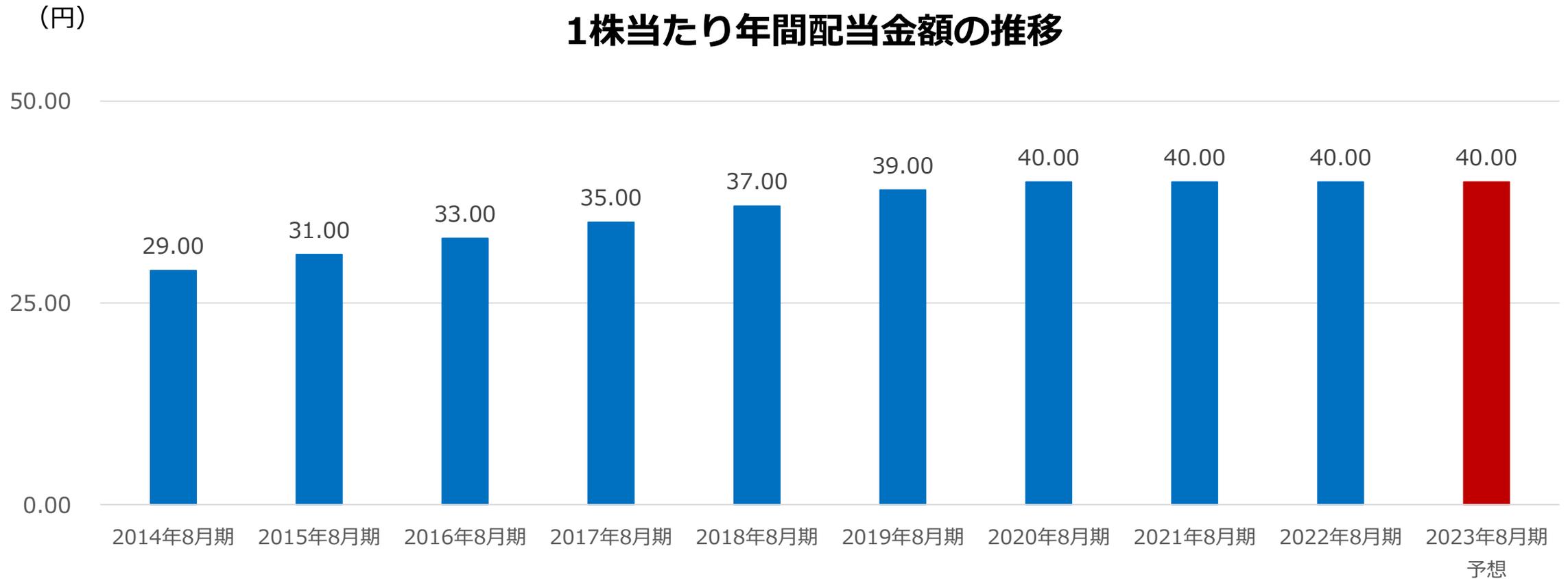
資本収益性の改善方針

収益力の向上と機動的な株主還元策の実施によって
連結ベースで8%以上のROE達成を目標とする



安定配当の実施

事業環境や投資機会を踏まえて、今後も安定的な配当実施に努める



プラップグループの事業戦略

- ① PR会社の枠を超えたサービスポートフォリオの構築
- ② 海外事業の拡大
- ③ デジタル領域の拡充
- ④ 国内外でのグループ連携の加速
- ⑤ M&A・アライアンスの推進

2023年8月期の方針

①PR会社の枠を超えたサービスポートフォリオの構築

従来から当社グループが
強みを有するサービス



クライアントのニーズが
高まっている領域

- PR領域で長年のノウハウや経験
- 全業界/全業種のアレッジ
- コンサルティングからメディアリレーション
まで一貫通貫のサービス提供
- 危機管理広報、メディアトレーニング など

- イベントやHPなどコンテンツ制作、翻訳サービス
- グローバル対応（中国・SG）
- デジタルPR&デジタルマーケティング、デジタル広告
- 広報のDX化ツールやソリューション
- SNS運用コンサルティング
- データドリブンな調査分析・効果測定
- インフルエンサー活用
- 上流のプランニングやクリエイティブ など

経済活動の正常化に伴いクライアントのニーズが復活するサービス

コロナ禍中に自粛や延期となっていたインバウンド・アウトバウンドや
リアルイベント関連のPR・マーケティングサービス

2023年8月期の方針

②海外事業の拡大

- コロナとの共生時代を見据え、リアルイベントやインバウンド観光需要のニーズ獲得
- 進出拠点の拡大、提供サービスの拡充

③デジタル領域の拡充

- 好調なデジタル広告などに加え、SNS運用やデータ分析など新たなデジタルサービスの拡充
- 市場拡大が見込まれるデジタルサービスの領域には経営資源を積極的に投入

2023年8月期の方針

④国内外でのグループ連携加速

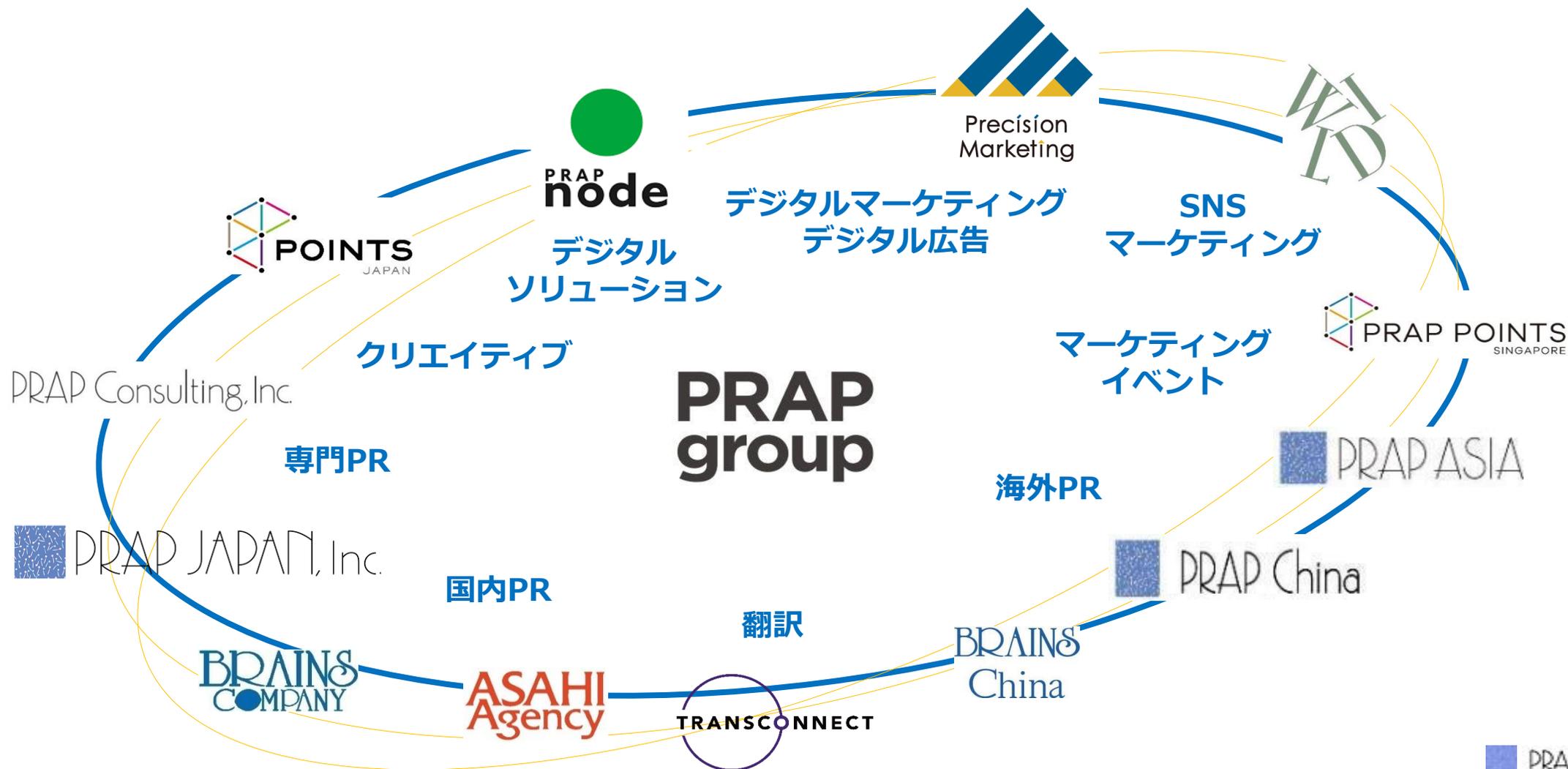
クライアントに対して統合的なワンストップソリューションを提供



2023年8月期の方針

⑤M&A・アライアンスの推進

M&Aやアライアンスによって事業領域の拡大と既存事業の強化を図る



本資料お取り扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成したものであり、当社への投資勧誘を目的とするものではありません
- 本資料の作成には十分に注意を払っていますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害などについては、その理由の如何に関わらず、当社は一切責任を負うものではありません
- 本資料中の予想・予測などは、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化などの様々な要因により、実際の業績は、将来の見通しとは大きく異なることがあります

お問い合わせ

株式会社プラップジャパン 経営企画室

TEL : 03-4580-9125 Email : ir_info@ml.prap.jp